

# 金属用下地処理剤の使用方法

2013年8月20日

Rev.3



適用材料 : PX-07,DPX-071,DPX-073

## 1. 塗布方法

- (1) 予め、塗布する面の汚れ等を除去して、表面を脱脂してください。
- (2) 塗布面に水分がない事を確認してください。
- (3) スプレー又はローラー、刷毛などを利用して塗布するようにしてください。  
(未乾燥時は、塗り延ばす事が出来ます)
- (4) 塗布面に下地処理剤を塗布してください。  
2~3回程、薄膜で塗り重ねる事により、下地膜が強固になります。  
PX-07 : 10~15cc/ 1 m<sup>2</sup>・回  
DPX-071 : 15~20cc/ 1 m<sup>2</sup>・回  
DPX-073 : 10~15cc/ 1 m<sup>2</sup>・回
- (5) 低温加熱 60°C~80°C で3~5分、自然乾燥 4時間以上 (20°C雰囲気) の乾燥をさせてください。(自然乾燥は出来れば、12時間以上)  
**注記 :**厚塗り、汚れが付着している場合、粉状に剥離する恐れがあります。  
**再度、表面の脱脂を行ってから下地処理剤を塗布してください。**  
(6) 下地処理剤が乾燥後、ステンを塗布してください。 (15~25cc/ 1 m<sup>2</sup>・回)  
(7) 薄く重ね塗りすることで、親水性の効果が高くなります。  
(8) 低温加熱 60°C~80°C で3~5分、自然乾燥 4時間以上 (20°C雰囲気) の乾燥をさせてください。(自然乾燥は出来れば、12時間以上)

## 2. 作業時、作業後の注意点

- (1) 鏡面のステンレス面などの場合には、反射性の低下が見受けられる場合がありますので、希釈して重ね塗りする必要があります。
- (2) 使用範囲は、下記材料となっております。それ以外の場合には金属表面が露出している事をご確認の上ご利用ください。  
ステンレス、溶融亜鉛メッキ、クロムメッキ、ジンク塗装表面、銅各種、アルミ、  
メッキ表面  
(焼付け塗装面には使用できませんので、下地処理剤 BS300 をご利用ください)
- (3) 液剤を希釈する場合  
PX-07: イソプロピルアルコール(IPA)  
ステン: 精製水(軟水又は純水でも可)